ニュージーランド中学生派遣事業


▲ホストファミリーとの対面


▲日本語クラスの生徒との交流


▲マオリのダンスを教えてもらう派遣生


▲エイボン川でのパンティングの様子


▲外でのホットドックランチ


▲さよならパーティーの様子

ニュージーランド（ＮＺ）から帰国してから２ヶ月が経ちました。町民の皆様の中にはすでに派遣生からＮＺの話を聞いている方もいるのではないでしょうか？

海外旅行に行くと、あまり現地の人との交流がないまま終わってしまうことがほとんどです。しかしこの派遣事業では、ホームステイをし学校に行くことで、常に現地の人とコミュニケーションをとることになり、さらにＮＺの家族や学校のことを知ることもできるのです。最初は慣れない環境に緊張し、流れるような英語に困惑していた派遣生たちですが、休日や放課後を一緒に過ごすことで、最後には一生懸命コミュニケーションをとり、本当の家族のようになっていました。お別れの際には涙する生徒もおり、このような派遣事業でしかできない素晴らしい経験ができたと思います。

11月17日（金）には今金中学校で派遣事業の報告会を行います。ＮＺの食文化や生活文化等の発表を予定しています。11日間分の経験を派遣生たちの言葉で、ぜひ聞いてみませんか？当日、今金中学校はオープンウィークとなっておりますので、ぜひお越しください！

第39回国際交流夏のつどいが行われました

この事業は北海道留学センター（函館市）が主催する「国際交流のつどい」を本町で開催し、日本に留学している学生が今金町にホームステイをしながら交流を行うものです。今年はベトナム・台湾・中国から３名の留学生が今金を訪れ、８月18日～８月26日の９日間を今金町で過ごしました。今金小学校・種川小学校の子どもたちとの交流や、こぶしの会・チューリップの会との料理交流、日本文化体験として和紙人形を作る体験、陶芸の体験、勾玉づくり体験など、９日間の今金生活を楽しんでいました。

留学生は、「今金町は景色がきれいで食べ物もおいしく、親切な人がたくさん、子供たちは元気いっぱい！今金に来ることができてよかった！」と言っていました！


▲料理交流の様子


▲種川小学校での交流の様子


▲陶芸体験の様子

総合体育館の建設工事が始まります

総合体育館の建設工事は本年11月上旬に発注を予定しており、工期は平成31年３月中旬までを予定しております。安全対策や工事工程など事前に説明会を開催する予定としております。

説明会の日時・場所については、回覧等により別途お知らせします。

なお、総合体育館の平面図等は町ホームページにてご覧になれます。

また、総合体育館建設に伴い、一部地域（建設予定地から今金小学校方向のエリア）で地上デジタル波（テレビ）の受信に影響が出ることが予想され、現在、詳細を調査中です。

地上デジタル波受信に影響が出るエリアが確定しだい、対象地域の説明会を予定しております。

【問合せ】今金町教育委員会事務局　☎82-3488

こねこちゃん広場
今金町子育て支援センター
認定こども園いまかね内　TEL 82-3810

一日の中でも朝夕と日中の気温差が大きくなる季節になりました。暖房器具を使用することが多くなると、空気が乾燥しウィルスが増えるのに格好の条件になります。元気に冬を乗り切る為に、規則正しい食事や睡眠はもちろんのこと、外出や食事前にはうがい・手洗いを欠かさない様に心がけましょう。

＊なかよしルームの予定

♪今月の手遊び♪「やきいもグーチーパー」

- 11/2（木）～食育紙芝居（栄養士による読み聞かせ）
- 11/9（木）～身体測定
- 11/16（木）～11月生まれのお誕生会
- 11/30（木）～更生保護女性会による「ピザ作り」（参加費無料）

※申し込みが必要です！締切は、11/16（木）です。

＊インフルエンザ予防接種のシーズンです＊

インフルエンザの発生する季節が近づいてきました。こどもの場合は、１シーズン２回接種が標準です。

接種してから、２週間以上たたないと効果があらわれないので、接種するかたは12月の流行期に入る前にすませましょう。ただ、アレルギーのあるお子さんの場合、受けられないこともあります。医師とよく相談してからの方がよいと思います。

国際交流推進アドバイザー テスの

こすにっき
★テス日記★

No. 7

10月22日に行われたいまかね図書まつりで「ぼくのものがたり　あたなのものがたり」という本の読み聞かせをしました。この本を読んでいたとき、元教え子が中学校英語スピーチ大会に向けて書いたスピーチを思い出しました。原稿の添削や練習を何回もしてあげたので、よく覚えています。本とスピーチの内容は違いますが、伝えたいメッセージは一緒です。自分の行動は他人にとって非常識の場合があり、他人の行動は自分にとって非常識の場合もあります。人の考え方はそれぞれ異なるので、違う考え方と接すると、誤解が生まれることがあります。例えば、僕が今金である一人の女性と仲良く話していると、多くの人がその人は私の彼女だと勘違いしました。海外では日本と違って、同性異性を問わず気軽に仲良くできるので、こういう風景は普通です。ちなみに、僕は女性の友達が多いです。自分の考え方を持ちながら、相手の考え方を包容するのです。シンガポールは多民族の国なので、国民が平和に暮らせるよう、この原理を受け入れることが大切です。全世界の人々は同じように思えば、紛争がなくなるでしょう。例の本は町民センターの図書室で借りることができます。お時間があれば、是非読んでみてください。



✉ tas.ching@town.imakane.lg.jp

読書と作文のまち いまかね

顔でつながり、声でつながり
本でつながる・・・

図書室だより

平成29年度は、「今月の月名」と題して月名の由来などをご紹介します！

■今月の月名

霜月（しもつき）　【異名：霜見月、雪待月】

―月名の由来―

霜がおりるため、霜降り月と名付けられたのが変化したものとされます。

■道立図書館の本貸出しのお知らせ

北海道立図書館所蔵の本300冊を借り受けし、町民センター図書室で貸出ししています！半年に一度のペースで入れ替えを行っており、10月に新たな本が棚に並びましたよ。実用書・小説から児童書まで、たくさんの本でみな様の読書ライフをサポートいたします。ぜひご利用ください♪



■新着本のお知らせ

【小説】

●ネット上で話題！
→『ルビンの壺が割れた』宿野かほる
●人気作家の文庫本
→『御堂筋殺人事件』内田康夫
●イヤミス女王の作品
→『山女日記』湊かなえ



【絵本】

『あぶないよ、ふわふわケムちゃん！』
エドワード・ハーディ文、アリー・パイ絵、山口文生訳
『なんでもだっこ！』スコット・キャンベル作、せなあいこ訳
『庭のマロニエ』
ジェフ・ゴッテスフェルド文、ピーター・マッカーティ絵、松川真弓訳
『かわいがってくれるの、だあれ？』
キルメニー・ナイランド作、せなあいこ訳
『あかちゃんの木』ソフィー・ブラっコール作、やまぐちふみお訳
『にぎやかなえのぐばこ』
バーブ・ローゼンストック文、メアリー・グランプレ絵、なかがわちひろ訳
『ふたりはバレリーナ』
バーバラ・マクリントック作、福本友美子訳
などなど…　ぜひ図書室にいらしてみてくださいね♪

☆手の届くところに本がある幸せ～ご利用下さい☆

ふれあい相談電話は、☎82－3550です。